

Contents

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1 男子団体組手で 体育会空手道部が準優勝！ | 5 不動産学部プロジェクト等の寄贈品 |
| 2 申基結副学長・歯学部長 日本歯周病学会賞を受賞 | 6 学内企業セミナー |
| 3 アメリカ矯正歯科学会の学会誌で 2022年最優秀論文賞を受賞 | 7 明海スポーツ |
| 4 地域学校教育センター主催 「大学生と話そう会2023」 | 8 不動産学部の学生が不動産管理業務体験 |

第59回
東日本大学
空手道選手権大会

男子団体組手で 体育会空手道部が準優勝！



表彰式を終えた空手道部

5月5日、日本武道館で行われた「第59回東日本大学空手道選手権大会」男子団体組手で、本学体育会空手道部が創部以来初となる準優勝という快挙を達成した。

初戦は、大正大学、2回戦では一橋大学、3回戦では明治大学、4回戦では国際武道大学、準決勝では優勝候補の国士館大学と戦い、連戦が続かなか見事粘り強さを発揮し勝利を収めた。そして、決勝では惜しくも東洋大学に敗れてしまったものの、準優勝という輝かしい結果を残した。

主将の丸石絢斗選手(不動産学科

3年)は、「日頃から応援してくれる皆様」に感謝の気持ちを伝えたいです。また、今回大会では、平常心で一つひとつの試合に臨むことができたこと、また、部員から「楽しい」という言葉が何回も出ていたので、試合を楽しめたことが結果

につながったと思います。昨年の全日本では3位、そして今回の東日本では準優勝でしたので、着実に力がついてきていると実感しています。ただ、めざすところは日本一です」と力強く次への意気込みを語ってくれた。

《男子団体組手》

- | | | |
|-----|----|-------------|
| 1回戦 | vs | 大正大学(3-2) |
| 2回戦 | vs | 一橋大学(5-0) |
| 3回戦 | vs | 明治大学(3-0) |
| 4回戦 | vs | 国際武道大学(3-1) |
| 準決勝 | vs | 国士館大学(3-2) |
| 決勝 | vs | 東洋大学(1-3) |



決勝戦の丸石選手

申基喆副学長・歯学部長 日本歯周病学会賞を受賞

5月26日から27日、香川県高松市のレクザムホールで開催された「第66回春季日本歯周病学会学術大会」において、申基喆副学長・歯学部長が日本歯周病学会賞を受賞し、表彰された。

この賞は、日本歯周病学会における活動に功労のある者を表彰することを目的とし、歯周病に関する多年の優れた研究、教育あるいは臨床業績により学会の発展に寄与し、かつ役員として学会の運営に著しく貢献した者に贈られる。申副学長・歯学部長は今回の

受賞について「1985年に日本歯周病学会に入会して以来、1997年に評議員、2003年には理事を拝命し、今年で38年が経ちました。この間、口腔インプラント委員会、専門医委員会、用語委員会の委員長、2021年から2年間は会計担当理事という重職を任せていただき、学会に貢献してまいりました。また、学会活動ならびにこの度の受賞に関して、学校法人明海大学な

らびに歯周病学分野の皆様のご理解、ご支援をいただきました。ここに改めて深甚なる感謝の意を表します」と話した。



申基喆副学長・歯学部長(左から3番目)

森一将准教授 (口腔顎顔面外科学分野)

一般社団法人日本有病者歯科医療学会 第32回日本有病者歯科医療学会学術大会

優秀発表賞を受賞

3月18日と19日の2日間、長野県北佐久郡軽井沢町の軽井沢プリンスホテルウエストで開催された「一般社団法人日本有病者歯科医療学会 第32回日本有病者歯科医療学会学術大会」において、歯学部の森一将准教授(口腔顎顔面外科学分野)が優秀発表賞を受賞した。

この賞は日本有病者歯科医療学会での公募の一般演題の中から、学会

賞選考委員会の厳正かつ公平な審査により、特に優れた発表に対して贈られる。森准教授からは今回の受賞について「この度、日本有病者歯科医



表彰状を手にする
森准教授

療学会より優秀発表賞をいただきました。驚きと同時に日常の臨床研究の成果が表彰されたことに大変うれしく思っております。今後も臨床研究にまい進してまいりたいと思います」と喜びの声があった。

◆受賞演題

口腔乾燥症に関連し発生したと考えられた間質性膀胱炎の加療により改善した口腔異常感症の1例

第47回日本口蓋裂学会総会・学術集会以優秀ポスター賞を受賞

5月25、26日に学術総合センターで開催された「第47回日本口蓋裂学会総会・学術集会」において、歯学部の



優秀ポスター賞を受賞した真野准教授

真野樹子准教授(歯科矯正学分野)が優秀ポスター賞を受賞した。この賞は学術的価値が高く、学会の発展に寄与する優れた研究発表を行った研究者および研究発表に送られる。

真野准教授からは今回の受賞について「歯学部 歯科矯正学分野は、埼玉医科大学病院 形成外科・美容外科と連携し、唇顎口蓋裂児に対し集学的治療を行っています。今回、骨髄移植により顎裂間の骨架橋形成を促

進させる再生医療の治療結果を報告しました。この技術は、1/500と発症率の高い唇顎口蓋裂児の形態・機能の改善とQOL向上に大きく寄与する技術と考えています」とのコメントが寄せられた。

<受賞対象>

『肉内骨膜形成術後の骨架橋形成における骨髄移植の有効性』
真野樹子、時岡一幸、藤本舞、野尻尚子、花澤清紀、須田直人

アメリカ矯正歯科学会の学会誌で 2022年最優秀論文賞を受賞



受賞した佐々木講師(中央左)須田教授(中央右)

歯学部歯科矯正学分野と口腔顎顔面外科学分野の共著論文が、アメリカ矯正歯科学会(American Association of Orthodontists)の学会誌であるAmerican Journal of Orthodontics

and Dentofacial Orthopedicsの2022年最優秀論文賞(CDABO award:症例報告部門)を受賞した。

この受賞にあたり、アメリカシカゴ市で開催されたアメリカ矯正歯科学会年次総会(2023年4月21日~24日)において、佐々木会講師(歯科矯正学分野)と須田直人教授(歯科矯正学分野)が表彰された。この快挙により明海大学歯学部と明海大学病院の高い臨床力が国際的にも評価された。

<受賞対象論文>

Orthodontic treatment of a skeletal Class III malocclusion with severe root resorption of the maxillary anterior teeth. Auto-transplantation using a 3-dimensional printed replica of the donor tooth

Au Sasaki, Mai Fujimoto, Kouta Fujimoto, Rei Shinagawa, Takuya Sonokawa, Toru Takusagawa, Naoto Suda

Am J Orthod Dentofacial Orthop. 2022 Feb;161(2):281-292.

歯学部 日本歯科理工学会で企業賞・学術賞受賞

4月15日、16日に開催された「第81回日本歯科理工学会学術講演会」において、歯学部の松本篤樹講師(オーラルリハビリテーション学分野)が日本歯科理工学会企業賞(カボデンタルシステムズジャパン合同会社賞)、長沢悠子准教授(歯科生体材料学分野)が日本歯科理工学会学術賞を受賞した。

松本講師が
日本歯科理工学会
企業賞受賞



授賞式の様子(写真左:松本講師)

企業賞は新規歯科材料の開発に有益と認められた優秀な研究発表に贈られる賞で、松本講師からは「日頃より研究をご指導くださる歯科生体材料学分野の先生方のおかげで賞をいただくことができ、大変感謝しております。これからも社会に貢献できる研究成果を発表していきたい」と受賞の感想が寄せられた。

■松本講師受賞演題

「CAD/CAM用義歯床用アクリルレジン

長沢准教授が
日本歯科理工学会
学術賞受賞

また、歯科理工学分野において先導的・開拓的な功績を挙げ、若手研究者の育成への貢献を表す学術賞を受賞した長沢准教授は「こ



写真左:長沢准教授

れまで熱意溢れるご指導をいただきました中畠学長、日比野教授に深く感謝いたします。また、若手研究者の育成は喫緊の課題でありますので継続して取り組んでいきたいと思っております」と語った。

明海大学歯学部は今後も先進的な教育、研究に取り組むことで社会に貢献していく。

地域学校教育センター主催 大学生と話そう会 2023



5月28日、第1回「大学生と話そう会 2023」が開催された。このイベントは、高校生が在大学生と交流することで大学での勉強や学生生活について理解を深め、連携高校との関係をより強固にすることを目的として、地域学校教育センターの主催で2018年度から実施している。

今回は、都立飛鳥高校、都立南葛飾高校、都立葛西南高校、千葉県立浦安高校の4校から、42人が参加。同時開催されているオープンキャンパスで在大学生から話を聞いたり、学食を体験するなど本学の学びの特色や学生生活を知る良い機会になった。

昼食後は、本学の教職課程を履修している学生と外国人留学生がガイド役を務め、SDGsをテーマにしたグループディスカッションを実施。海洋資源、貧困、教育などの問題の現状、その原因や解決策について高いレベルでの議

論がなされた。また、将来教員をめざしている学生にとっては、高校生とコミュニケーションを取りながら指導をするという実習さながらの体験となった。

本イベントは8月20日にもオープンキャンパスと同時間開催予定。明海大学はこれからも積極的に教育の場を提供することで地域貢献を行っていく。



盛り上がりを見せたグループディスカッション

明海大学・朝日大学共催

文部科学省・千葉県教育委員会・足立区教育委員会・浦安市教育委員会・全国英語教育研究団体連合会・きょういく創造育成財団 後援(申請中)

**参加費
無料**

2023 第6回 英語授業改革セミナー 「本気で授業改革！」

日時 **2023年 8月2日 水**

9:10(受付開始)~16:10

対面(定員200名) + ライブ配信

※ブレイクアウトルームを使用する場合があります。

ご予約・お問い合わせ

明海大学教職課程センター・地域学校教育センター(METTS)
お問合せはこちらへ:047-350-4998(直通)

◆参加申し込み
右の二次元コードから、または明海大学ホームページトップページのニュース一覧から予約フォームにアクセスしてください。



<https://www.meikai.ac.jp>

↑
コチラからアクセス

不動産学部プロジェクト一等の寄贈品

株式会社千葉興業銀行および株式会社レジデンシャル不動産よりプロジェクトの寄贈があり、5月9日に浦安キャンパスで寄贈式を開催した。こちらは千葉興業銀行の「ちば興業SDGs私募債」によるもので、私募債発行企業であるレジデンシャル不動産が、卒業生の就職等で関係の深い本学を寄贈先にした。寄贈式では株式会社レジデンシャル不動産の内

田廣輝代表取締役および株式会社千葉興業銀行の村社宏剛松戸支店長より、本学中畷裕学長へ目録が贈られた。

また、株式会社千葉銀行および株式会社ホームネットからはホワイトボードが寄贈された。こちらは千葉銀行の「地方創生私募債(愛称:みらいはぐくみ債)」によるもので、発行企業である株式会社ホームネットより、卒業生

の就職実績や学部の教育方針を評価され、寄贈先として指定された。6月12日に寄贈式を実施し、株式会社ホームネットの濱中雄大代表取締役社長より中城康彦不動産学部長へ目録が贈られた。式の後には濱中社長による不動産学部3、4年生を対象とする講義が行われ、デジタルシフトする不動産業界などについて貴重な話が聞かれた。



左から中畷学長、内田代表取締役、村社支店長



左から中城学部長、濱中社長

歯学部成績優秀者表彰



6年生の受賞者ら

5月11日、坂戸キャンパスで「2023年度歯学部学業成績優秀者表彰式」が行われ、前年度の学業成績が優秀かつ心身ともに健康であり、品行方正な各学年上位10人の学生(2年生については、当該年度入学者の上位10%)が表彰された。これは、学生の修学意欲の向上を図ることを目的に毎年行われているもので、今年度で39回目を迎える。今年度は合計52人の学生に申基詰歯学部長より表彰楯が授与され、激励の言葉が送られた。

受賞した石田りえさん(歯学部6年)は「毎日の積み重ねの結果、このような賞をいただけたことを非常に嬉しく思います。残り少ない学生生活ですが、これからもこの気持ちを忘れずに気を引き締めて勉学に励みます」と受賞の喜びと今後の目標を語った。

学内企業
セミナー

明海生を積極採用する企業を招く

5月23日、24日、6月8日、9日の4日間、浦安キャンパスで4年生を対象とした学内企業セミナーが開催され、延べ103人の学生が参加した。このセミナーは、様々な業界の企業の採用担当者が会社概要・仕事内容・採用情報などを学生に直接伝える場であり、例年多くの学生がここでの出会いをきっかけに就職活動を行い、内定を獲得している。

今年も明海生を積極的に採用したい多くの企業から本セミナーへの参加

希望の申し入れがあり、商社、IT、小売、福祉、不動産など多岐に渡る業種の企業が64社参加した。

熱心にメモをとりながら企業の方の話を伺う学生たちからは「企業の方に仕事内容、職場の雰囲気や採用人物像などを質問できたので、大変有意義だった」という声が聞かれた。

本学では、学生の就業意識を高めるために1年次から必修科目としてキャリア教育の基礎を学修し、4年間を通した

キャリア形成教育を行っており、今後も万全の体制で学生たちのキャリアサポートをしていく。



採用担当者の話を熱心に聞く学生たち

就職ガイダンス | 大学3年生 就職活動の準備開始!

6月6日、浦安キャンパスでは「就職ガイダンスI」を開催。ソーシャルデザイン研究所の福島直樹講師をお



就職ガイダンスIの様子

招きし、大学3年生を対象に「行きたい会社の見つけ方」をテーマとしてご講演いただいた。毎年、多くの学生にとってこのガイダンスは、就職活動の準備スタートとして重要な内容となっており、参加した学生はインターンシップ先の業界・企業の探し方や業界研究のコツなどの話を熱心に聞いていた。インターンシップや業界研究は、本採用後の自身の思い描く就業内

容とのミスマッチを防ぐための大切な機会であることを意識し、重要な就職活動の準備として積極的に取り組んで欲しい。

今後、本学では「就職ガイダンスII～IV」を始め、様々な就職支援イベントを開催し、筆記試験対策・エントリーシート対策・面接対策などで学生の就活スキルアップをサポートしていく。

関東地区
教育懇談会

関東地区教育懇談会を開催

6月17日、浦安キャンパス教育後援会主催の関東地区教育懇談会が浦安キャンパスで開催され、当キャンパスに在籍する1・4年生の保護者が出席した。

教育懇談会は、保護者に大学の諸支援体制および学生の成績を始めとする大学生活の様子を知ってもらい、学生へのサポートの参考にしてもらう機会となっている。

全体会では、山崎康弘教育後援会会長からの挨拶に続き、内苑孝美副学長から「これから1年を通じて11箇所12回にわたり、各地区で教育懇談

会を開催して参ります。本日がその皮切りとなり、1都6県の1・4年生の保護者をお招きいたしました。限られた時間となりますが、修学、就職等気になる点を個別面談会にて解消していただければと思います」と述べた。また、事務局からは大学の近況報告として就職支援行事スケジュール、修学支援業務年間スケジュール、海外留学・海外研修派遣及び体育会活動状況等について報告をした。

その後、個別面談会は、体育館等に学科・担当教員ごとにブースを設けて実施した。授業の出欠や成績など

の状況確認、その他の相談などが個別でできる担当教員との面談は、保護者の満足度が高く「大学での様子や成績について担当の先生から直接お話が聞けてよかった」「就職活動状況と併せて大学のキャリアサポート体制がわかり大変安心した」などの声が聞かれた。



体育館での個別面談会の様子

明海スポーツ

輝かしい戦績を残す!

体育会公式ホームページ <http://meikai-sports.jp>

女子バレーボール部

関東大学バレーボールリーグ 2部昇格決定!

4月16日から5月21日にかけて行われた「2023年度関東大学バレーボール春季リーグ」女子3部リーグでは、全11試合全勝で首位となり関東大学バレーボールリーグ2部昇格を決めた。

創部から5年目を向かえ、リーグ戦ではストレートで昇格を決めてきた。キャプテンの松本夏保選手(日本語学科4年)は、「新チームのキャプテン

として初めての公式戦でした。全勝で関東3部を優勝できたことに自信をもち、秋の関東2部リーグでも全勝をめざし、1部昇格を決めたいと思います。また、これから始まる東日本インカレ、全日本インカ

レでも良い成績を残していけるよう頑張ります」と語った。



女子バレーボール部

陸上競技部



女子走幅跳で6位入賞した山田きらり選手

第39回U20日本陸上競技選手権大会で山田きらり選手が6位入賞!

6月1日から4日にかけて大阪・ヤンマースタジアムで行われた「第39回U20日本陸上競技選手権大会」に女子走幅跳で山田きらり選手(経済学科2年)が出場し、6位入賞するという素晴らしい結果を残した。山田

選手は、昨年の関東学生新人陸上競技選手権大会で優勝し、個人の記録も日々伸ばしてきている。この結果を受けて山田選手は、「全国大会は2回目であったが、とても緊張した。6位入賞という良い結果が出たので、これをバネに9月に行われる日本インカレでは決勝進出を目標に頑張ります」と語った。

サッカー部

「アミノバイタル®」カップ2023 第12回関東大学サッカー トーナメント大会に出場!

5月7日から行われた「2023年度千葉県大学サッカー選手権大会」において優勝し、「アミノバイタル®」カップ2023 第12回関東大学サッカー トーナメント大会に出場を決めた。

6月16日に行われた「アミノバイタル®」カップ2023 第12回 関東大学 サッカー トーナメント大会では、埼玉県から勝ち上がってきた駿河台大学と対戦し、見事初戦を4-0で勝利を収めた。続く6月18日に行われた2回戦では、

関東大学サッカー 3部リーグ上位の神奈川大学と対戦し1-2で敗れはしたが、格上相手に善戦した。

また、千葉県大学サッカー 1部リーグも順調なスタートを切っている。創部以来の悲願である「関東大学サッカーリーグ昇格」に向けて優勝をめざす。

体育会サッカー部の岩田正太監督は「厳しい日程の中、格上相手に戦えたと思う。目標である関東大学サッカー

リーグ昇格に向けて、まず千葉県大学サッカー 1部リーグの優勝を勝ち取りたいと思います」と意気込みを語った。



試合前の集合写真

フィールドワークで知識を深める！ 不動産学部の学生が不動産管理業務体験！



不動産管理業務体験の様子

6月24日、不動産学部の授業科目「不動産学研究」において、中村喜久夫教授のゼミの学生6人が創業65年におよぶ足立区の実力不動産管理会社である北澤商事株式会

社で管理業務を体験した。

当日は、管理業務の詳細について説明を受けた後、実際の空室物件を見学し、管理実務を学ぶとともに、周辺の事例や物件概要などの資料を基に、空室物件の賃料を査定する課題等にも積極的に挑戦し、学生たちは貴重な経験をした。

不動産学部では座学だけでなく、体験を通して学生の学びを広げていきます。

オープンキャンパス開催報告

4月から6月にかけて、歯学部を含むすべての学部・研究科を対象とした「オール明海」でのオープンキャンパスを浦安キャンパスを会場に3回開催した。

4月23日および5月28日は、「大学発見」をテーマにオープンキャンパスが開催され、4月はベネッセ(株)進研アドのスタッフと本学の学生の体験談を交えながら高校と大学の違いを紹介する「高校と大学はどこがちがうの?(大学の学びガイダンス)」,5月は大学の授業

をひと足早く体験できる「体験授業」を実施した。

6月18日は、「入試準備スタート」をテーマに、在学生がキャンパスライフについて話す「学生トークライブ」を実施したほか、入試概要についていち早く解説する「明海入試ガイド」を実施し、メモを取りながら話を聞く参加者が多く見られ、関心の高さがうかがえた。

次回7月9日のオープンキャンパスでは、10月の入試に向けて総合型選抜

の入試対策講座がスタート予定。引き続き、今後も充実した内容のプログラムを設定し、満足度の高いイベントを実施していく。



学生トークライブの様子

Open Campus 2023

浦安キャンパス	坂戸キャンパス 歯学部
<p style="text-align: center;">オープンキャンパス10:00~14:30 要予約</p> <p style="font-size: small;">外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部／大学院 (応用言語学研究科・経済学研究科・不動産学研究科)</p> <p style="text-align: center;">7月9日(日)、7月23日(日)、8月6日(日)、 8月19日(土)、8月20日(日)、9月24日(日)</p> <p style="text-align: center;">お問い合わせ／企画広報課 TEL 047-355-1101</p>	<p style="text-align: center;">オープンキャンパス10:30~15:00 要予約</p> <p style="text-align: center;">7月16日(日)、8月20日(日)、9月24日(日)</p> <p style="text-align: center;">お問い合わせ／歯学部入試事務局 TEL 049-279-2852</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: x-small;">各日程の特別プログラム等は本学公式HPをご覧ください。 https://www.meikai.ac.jp <small>※内容が変更となる可能性があります。</small></p> </div>